

(2) 昭和58年度県婦人教育指導員名簿

管 内	氏 名	住 所
県 北	紺 野 信 子	伊達郡川俣町大字鶴沢字下中島 5—5
"	大 森 瑛 子	伊達郡保原町泉町50~2
"	安 田 チエ子	二本松市松岡11~1
県 中	安 田 千鶴子	郡山市台新1丁目11~26
"	蓬 田 敏 子	須賀川市南町176
"	務 川 裕 子	石川郡石川町字新町24
"	佐 藤 京 子	田村郡滝根町大字菅谷字深和田 20
県 南	村 越 信 子	白河市字寺小路42
"	武 藤 麗 子	東白川郡棚倉町大字寺山字豊岡 93
会 津	石 田 サダ子	会津若松市山見町279
"	清 水 美代子	喜多方市字永久7695の2
"	松 谷 恒 子	河沼郡柳津町大字柳津字諷詣甲 105
南会津	星 スミ子	南会津郡下郷町大字豊成字林中 6092
相 双	木 幡 八重子	相馬郡小高町上町1~50
"	吉 田 琴 路	双葉郡富岡町上郡山字清水45
いわき	高 橋 昌 江	いわき市平中窪字細田15

10 婦人教育関係事業

(1) 県婦人大会（福島県婦人団体連合会主催）

① 趣 旨

地域の問題が増大する中で、青少年・高齢化社会・消費等の当面する諸問題について研究協議し、地域活動を高めるとともに、学習活動の促進を図り、婦人の主体性の確立と組織の活力の充実に努める。

② 期 日 昭和58年10月27日(木)

③ 会 場 いわき市平市民会館

④ 参 加 者 婦人会員 1,500名

⑤ 内 容

ア 主 題

「婦人の生涯学習の充実を図るために」

イ 実 践 発 表

(ア) 向老期対策……………県 南

(イ) 青少年健全育成……………いわき

(ウ) 消費の実践活動……………県 中

ウ シンポジウム・フォーラム

(ア) テーマ「自分を育てるための道すじを探る」

イ 讲 师

福島大学教育学部教授 堀 口 知 明

福島民友新聞社取締役論説委員長辺 見 和 郎

福島県婦人団体連合会長 山 本 ナ カ

(2) 昭和58年度婦人研修のつどい（県婦人会館事業）

① 趣 旨

「国連婦人の10年」の後半期の取り組みの一環として「婦人の地位と福祉の向上のための福島県計画」について学習するとともに、深刻化している高齢化社会の問題についての対策等を研究協議し、婦人団体リーダーの資質の向上を図り、実践力を高める。

② 期 日

昭和58年9月1日(木)~2日(金) 1泊2日

③ 会 場 (財)県婦人会館

④ 参 加 者 50歳未満の婦人団体会員47名

⑤ 内容及び方法

ア 「婦人の地位と福祉の向上のための福島県計画」

福島県生活福祉部青少年婦人課長

遠 藤 修

(イ) 婦人と年金について

福島県生活福祉部国民年金課長熊 田 真 澄

イ 分散会…2分散会

(ア) テーマ

⑦「婦人の地位と福祉の向上のための福島県計画の学習と実践化を図るために」

① 「高齢化社会への対応策を考える」

ウ 全 体 会 分散会の報告と質疑応答

エ 実 技

元福島県婦人教育指導員 遠 藤 よね子

第4節 ユネスコ活動

1 概 要

ユネスコは、教育・科学・文化の交流や協力を通して、国際平和と人類の福祉に貢献することを目的としているが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律においても、教育委員会の任務として「ユネスコに関すること」として明示されている。そのため、教育委員会は、ユネスコ精神の普及啓発と民間ユネスコ協会の育成及び指導者の養成に努めている。

2 ユネスコ協会の設立状況

協 会 名	会 長 名	事 務 局	事 務 局 長	備 考 (設立年月日)
須賀川地方ユネスコ協会	小松 義郎	須賀川市社会教育課 須賀川市八幡町135	西間木正之	46. 9. 13
いわきユネスコ協会	高杉 清寿	いわき市社会教育課 いわき市平梅本21	田岡友治郎	51. 9. 13
郡山ユネスコ協会	佐藤 信	朝日生命郡山支社 郡山市清水台1丁目1 —26	飯田 達也	53. 1. 24
白河ユネスコ協会	柳沼 和夫	白河市社会教育課 白河市八幡小路7—1	大塚 克正	53. 11. 19
福島ユネスコ協会	折笠与四郎	福島市中央公民館 福島市松木町1—7	大越源三郎	55. 7. 19
会津ユネスコ協会	星野俊八郎	会津芸松市社会教育課 会津若松市栄町5—20	結城 孝一	55. 11. 16
福島県ユネスコ連絡協議会	折笠与四郎	福島県教育庁 社会教育課 福島市杉妻町2—16	大越源三郎	56. 12. 4

3 ユネスコ活動指導者研究協議会

① 趣 旨

ユネスコ活動指導者の育成とユネスコ活動を促進するため、県ユネスコ連絡協議会へユネスコ活動指導者研究協議会の事業並びに運営を委託し、その成果の波及効果を図る。